

と駆動回路の保護膜を同時に形成し、透明基板7と貼り合わせた後押圧し、紫外線を照射して硬化せしめる。そして液晶14を封入してドライバ内蔵型液晶表示装置を得た。前記シール材は紫外線硬化樹脂に限るものではなく、透明基板と密着がよく、配線材料を腐食させない接着剤ならなんでもよく、たとえば、エポキシ樹脂、シマ1アクリレート系樹脂等がある。

以上のような本実施例において、駆動回路を絶縁性有機物樹脂で覆ったことにより、実施例1と同様に信頼性が大巾に向上した。また、液晶層のシールと同時に駆動回路の保護膜が形成できるため、工程が増えずに駆動回路の信頼性を向上させることができた。

(発明の効果)

本発明は以上説明したように、駆動回路を絶縁性有機物樹脂で覆ったことにより、耐衝撃性や耐湿性などの信頼性が大巾に向上するという特徴を有する。

4. 図面の簡単な説明

第1図(a)は、液晶表示装置の要部断面図、第1図(b)は、第1図(a)のA-A'断面図である。

第2図(a)は、従来の液晶表示装置の要部断面図、第2図(b)は、第2図(a)のA-A'断面図である。

第3図(a)は、液晶表示装置の要部断面図、第3図(b)は、第3図(a)のA-A'断面図である。

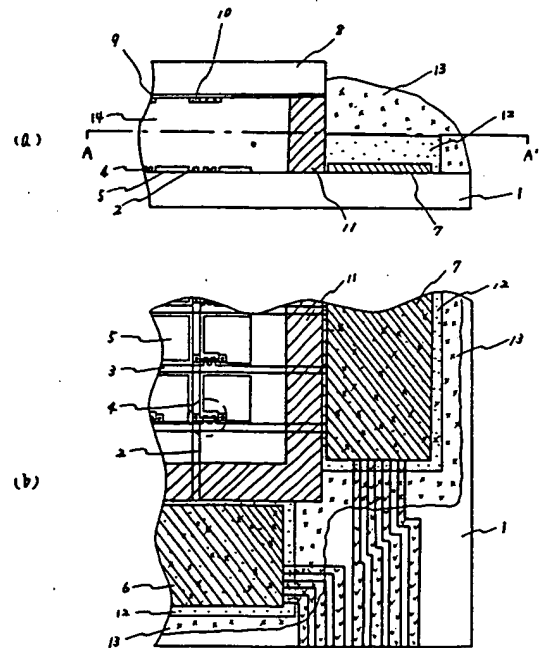
- 1、8…透明基板
- 2…データ線
- 3…タイミング線
- 4…薄膜トランジスタ
- 5…画素電極
- 6…データ線駆動回路
- 7…タイミング線駆動回路
- 9…共通電極
- 10…遮光層
- 11…シール材

- 12…保護膜
- 13…シリコン樹脂
- 14…液晶

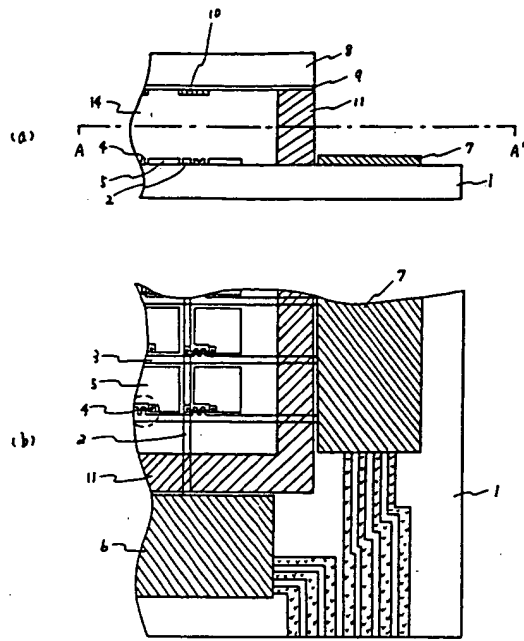
以上

出願人 セイコーエプソン株式会社

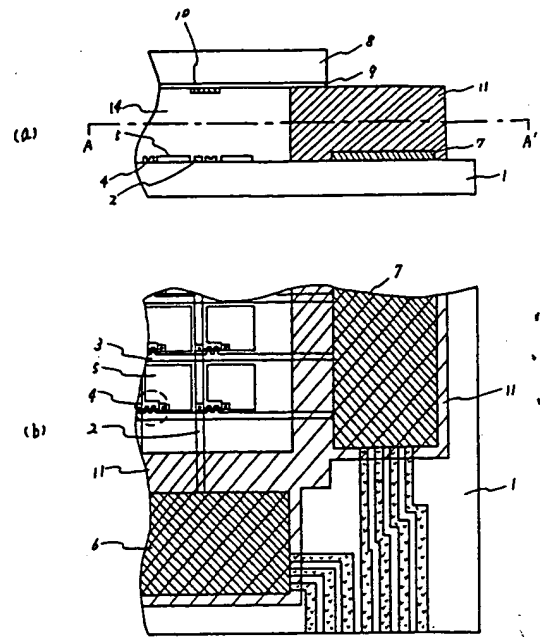
代理人 弁理士 最上 務 他1名



第1図



第 2 図



第 3 図